



# 上賀茂だより

令和8年3月2日(月)

京都市立上賀茂小学校

校長 上原 誠



学校教育目標 自ら考え行動し 共に学ぶ子どもの育成

～ 喜んで登校 満足して下校 ～

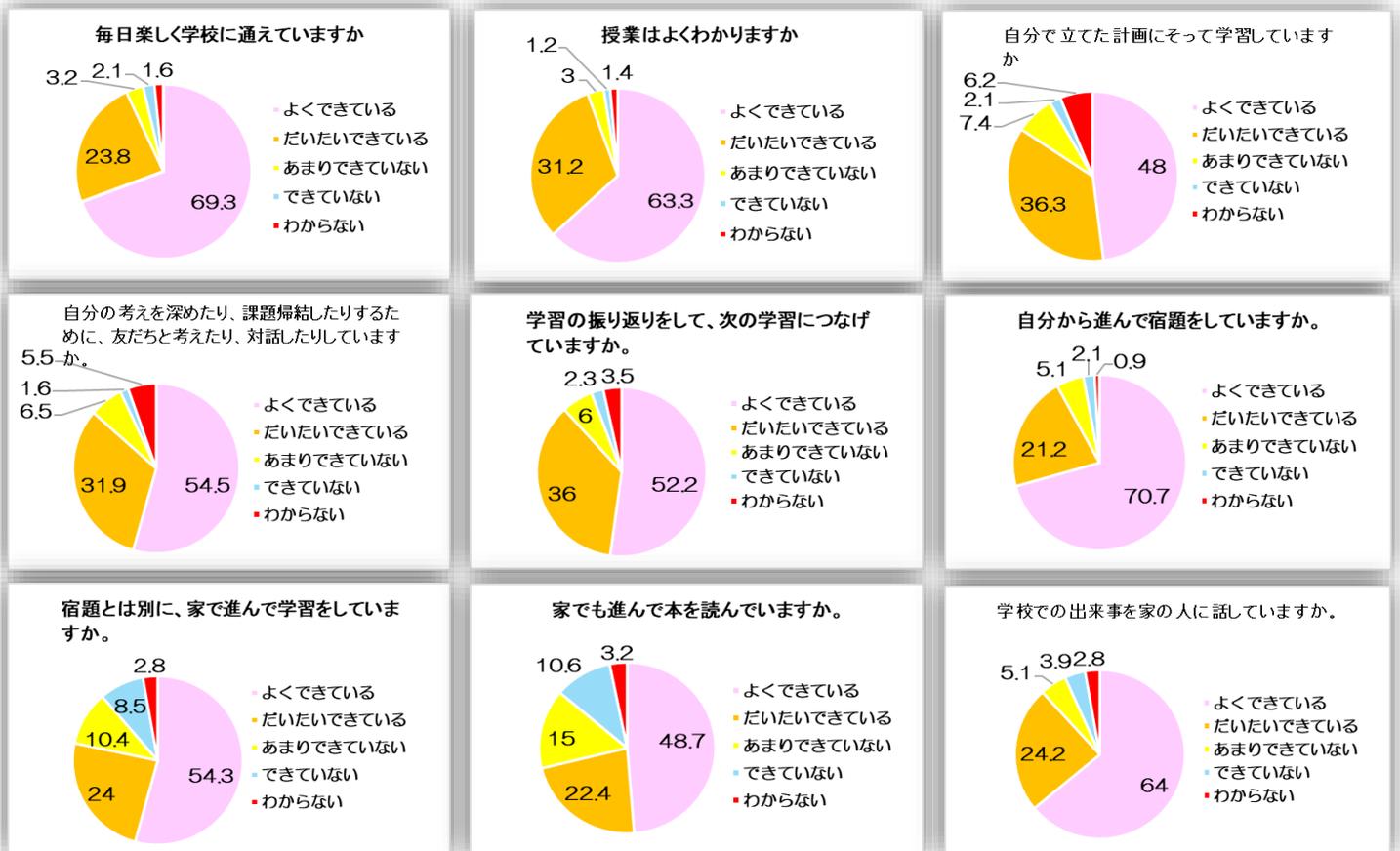
## 第2回 学校評価号

### 令和7年度 第2回学校評価結果について

令和7年度第2回学校評価を実施いたしました。お忙しい中、ご協力いただきありがとうございました。いただいたご意見は今後の学校教育活動に活かしていきたいと思ひます。

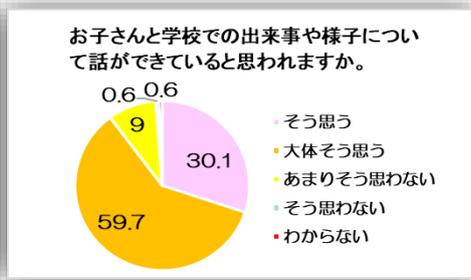
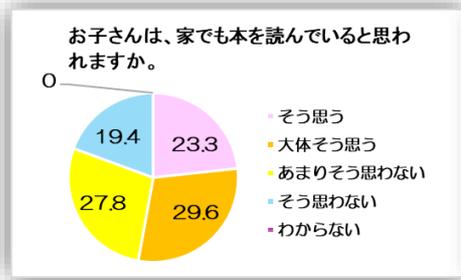


#### 確かな学力 <児童>



#### <保護者>



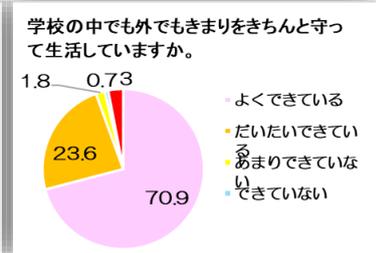
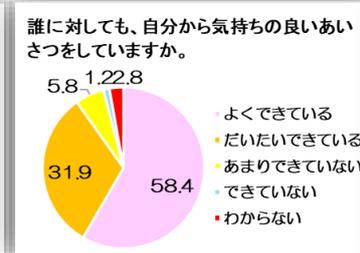
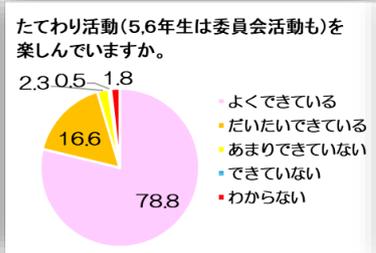


回答結果の傾向は第1回と大きく変わりませんでした。

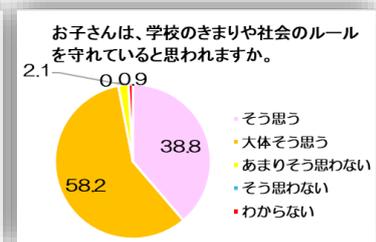
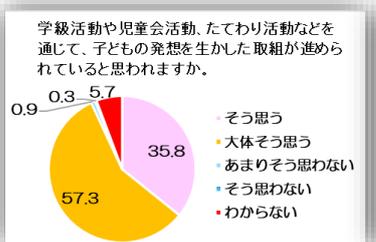
しかし、その中でも、児童の「学習の振り返りをして次の学習につなげていますか。」「学校での出来事を家の  
人に話していますか」という項目は、できている割合が約4%増えています。一方、「家でも進んで本を読ん  
でいますか」という項目では、約4%できている割合が減っています。

保護者の「お子さんは毎日楽しく学校に通っていると思われれますか」という項目では、「そう思う」という割合  
が第1回より7%増えています。また、「お子さんは、進んで宿題に取り組んでいると思われれますか」という項目に  
おいては、「そう思う」「大体そう思う」割合が5.7%増えています。子どもたちが学校に楽しく通えることは学校  
目標にも掲げているように、学校の一番の願いであり目標でもあります。子どもたちも保護者の皆様も高い割合  
できているという結果がでてきていることは一定の成果であると思われれます。しかし、そうでない回答があること  
にも目を向け、なぜそう思うのか子どもの思いに耳を傾け、学校が楽しいと思えることにつながるように、寄り添っ  
ていくことが大切だと考えます。

## 豊かな心 <児童>



## <保護者>



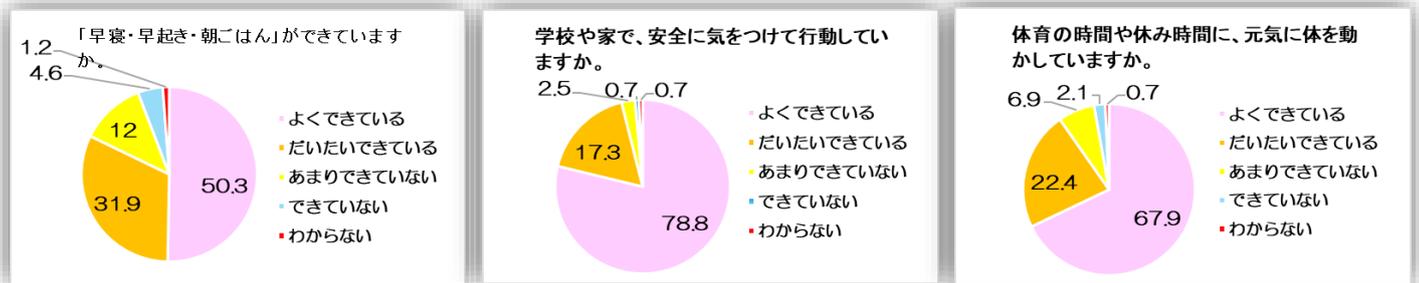
「豊かな心」では、全体的に子どもたちの自己評価より、保護者の皆様の方が厳しく見ておられる傾向  
は、第1回と変わりません。しかし、保護者の方の回答においても、「人をいじめたり、仲間外れにしたりしな  
いように行動し、友だちと仲良く生活できているか」という項目では、第1回より約3%、「あいさつができて  
いるか」という項目では約4%「そう思う・大体そう思う」割合が増えています。

「豊かな心」では、人としての成長に関する項目を挙げています。自分自身の成長、対人関係の構築など、子どもたちがこれからの社会を生きていくために大事にしていきたい項目です。

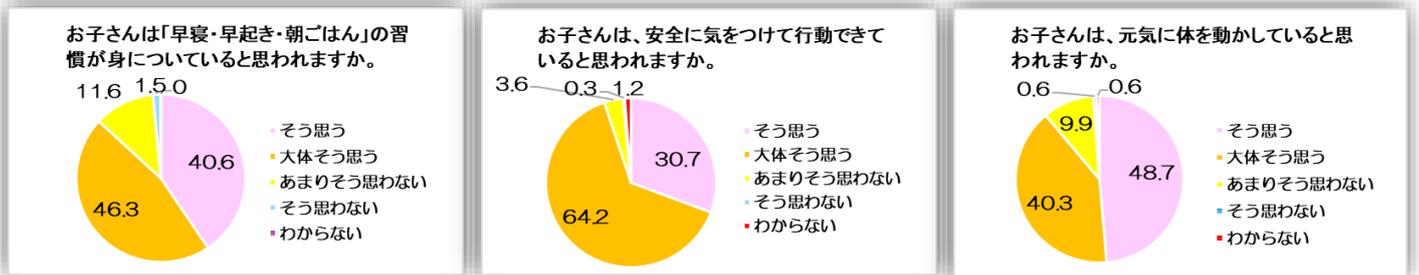
上賀茂小学校には、下級生にも同級生にも優しく接することができる子どもたちがたくさんいます。  
しかし、回答結果からもわかるように、仲良く過ごすことができていると感じていない子どもたちもいます。悲

しい思いや辛い思いをしている友だちが周りにいないか、もし、いたら自分はどうするのか、普段から考え、実行できるように、今後も、学校全体で人権感覚を磨いていくことが大切だと考えます。

## 健やかな体 <児童>



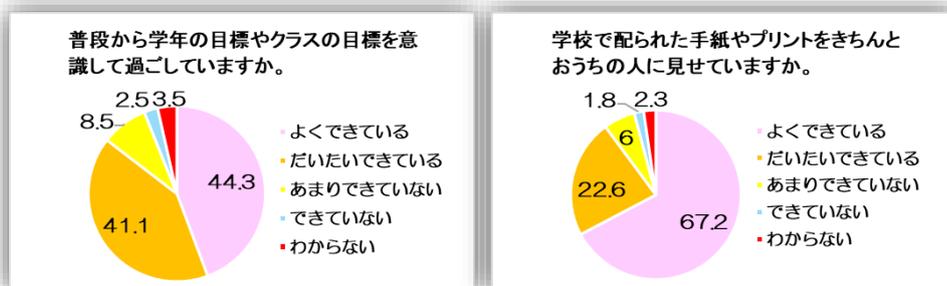
## <保護者>



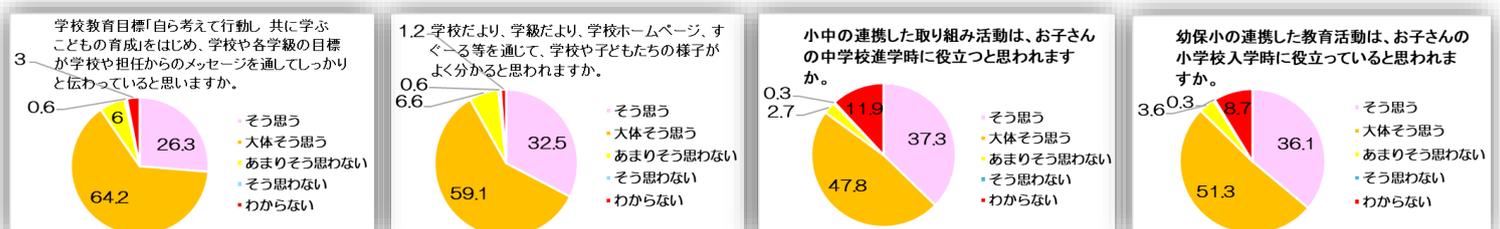
第1回でも述べましたが、しっかりと睡眠を取り、気持ちよく目覚めて、余裕をもって朝ごはんを食べることは、子どもの頃にきちんと身に付けておきたい習慣であると共に、健やかな成長に大切なものです。子どもたち自身が意識して行動できるよう、健康教育、食育などを中心に学校でも指導していきたいと思えます。ご家庭でのお声かけもよろしくお願いいたします。

「元気に体を動かしていますか」という項目では、室内で過ごす日が多かった夏に比べ、2%ほどできている割合が増えています。休み時間の運動場の様子を見ていると、寒くなってからも、たくさん子どもたちが元気よく遊んでいました。大縄の取組があった時期には、たくさんの学級が挑戦している姿が見られました。委員会活動の取組など、学級が一つになって取り組めるイベントなどがあると、寒さに負けずに体を動かしたり、学級の絆を深めたりするのに効果的だと考えます。

## 学校独自の取組 <児童>



## <保護者>



すぐーるによる学校だより、学年だより、学級だよりなどの配信が定着しています。写真などの画像がカラーで見やすく、様子をよりわかりやすくお伝えできているかと思います。学校だよりについては、紙に印刷したのも職員室に用意しておりますが、今のところ、あまり需要がない状況です。必要であれば、お子様を通じていつでもお渡しできますので、気軽にお声かけください。

また、すぐーるによる連絡事項の配信も以前より頻繁に利用しております。特に、11月以降には学級閉鎖等もあり、すぐーるによる連絡が大変多くなりました。今後も、学校、各学年、各学級からのすぐーるでの連絡配信は増えていくかと思います。お忙しいとは存じますが、こまめにチェックしていただけると幸いです。どうぞ、よろしく願いいたします。

近隣の園との交流は全学年が1年を通して交流できるよう計画しています。(3年生のみ名札づくり。)2学期、3学期には、特にたくさんの交流がありました。1年生の学習発表参観の際には、1年生の作ったおもちゃを使って園の子どもたちに遊んでもらいました。5年生は、園の子どもたちに学校を案内しました。3学期には1年生と4年生の交流を行いました。

6年生は、部活動探検隊や小中交流会など、実際に中学校へ行って中学での活動を体験しています。特に、小中交流会では、中学校の先生が指導される授業に参加し、同じ中学校区の他校の友だちとも一緒に学習しました。

## 記述欄

お忙しい中、記述欄にもお時間を割いていただきありがとうございました。たくさんのご意見をいただき、ありがたく存じます。いただいたご意見は、一つ一つ読ませていただき、学校全体で共有しております。今後の学校教育活動にも活かしていきたいと思っております。どうぞ、よろしく願いいたします。

## 学校運営協議会より

第2回学校運営協議会において、学校評価の結果について話し合いました。学校運営協議会の理事の皆様からは以下のようなご意見をいただきました。

- スポーツフェスティバルについては、本年度から得点が復活し、とても盛り上がった。競うことを控えていた時代もあったが、楽しんで競走したり、負けた人を一生懸命応援し、勝った人を讃えられたりする子どもになってくれたらと思う。大人になっても必要な力になってくると思う。
- 電話に録音機能がついたが、社会全体でそのような時代になってきている。
- 避難所になった時の体制がしっかりできていると安心できる。地域と学校で今一度確認したい。
- ちょっとした一言で安心でき、信頼関係ができる。学校も保護者も地域も、お互いを思いやった接し方ができればいいと思う。それが信頼関係にもつながっていく。
- 4年生の防災発表は、招待していただいて参観したが、内容が深くて驚いた。ここまで、一生懸命に調べ、多彩な方法で発表できているのはすごいと思った。楽しい時間になった。
- 3年生の上賀茂オリエンテーリング発表会に招待していただけてとてもうれしい。このような企画が子どもたちの声から出たのであればなおさらうれしい。地域について子どもたちなりに学んだことをどのように表現してくれるのか、今から楽しみにしている。

よりよい学校教育活動を行うために、いただいたご意見を活かしていきたいと思っております。